

労働委員会における平成 29 年度上半期の労働相談実績について

労働委員会が行っている労働相談の上半期の実績を取りまとめたので、お知らせします。

- 労働相談受付件数 240 件。前年同期に比べ 12 件、5.3%増加と、過去最高であった 28 年度を上回っている。
 - 相談手段別では、「労働相談なんでもダイヤル」（フリーダイヤル）による相談が 200 件と最も多く、全体の 83.3%。
 - 相談内容別では、「賃金・手当」に関する相談が 57 件と最も多い。
- 上半期においては、労働相談なんでもダイヤル（平日）の運用のほか、月例無料労働相談会（平日・県庁にて実施）を 6 回、出前無料労働相談会（土日・振興局等で実施）を 5 か所で開催し、労働問題解決の支援を行った。

1 平成 29 年度上半期の労働相談の概況

- 「労働相談なんでもダイヤル」（フリーダイヤル）による相談は 200 件であり、前年同期に比べ 22 件、12.4%増加。徐々に認知度が高まっていると考えられる。
- 相談内容は、多い順に次のとおり。
 - 「賃金・手当」 57 件（相談内容別総件数 274 件の 20.8%、前年同期比 35.7%増）
 - 「パワハラ・嫌がらせ」 36 件（同 13.1%、同 80%増）
 - 「退職」 33 件（同 12.0%、前年同期と同数）
 なお、特徴的な相談事例は、次のとおり。

○ 相談件数の推移（年間総件数及び上半期）

（単位：件、%）

年度	H25	H26	H27	H28	H29	対前年度比	
						増減数	増減率
相談件数（年間総件数）	202	191	322	494	-	-	-
相談件数（上半期）	110	84	147	228	240	12 件	5.3%

○ 上半期の相談手段別内訳件数の推移

（単位：件、%）

年度	H25	H26	H27	H28	H29	対前年度比	
						増減数	増減率
労働相談なんでもダイヤル	78	66	122	178	200	22 件	12.4%
一般回線	24	9	12	17	7	△10 件	△58.8%
来庁・相談会等	8	9	13	33	33	0 件	0.0%

○ 上半期の相談内容別内訳件数の推移

（単位：件、%）

年度	H25	H26	H27	H28	H29	対前年度比	
						増減数	増減率
賃金・手当	31	24	24	42	57	15 件	35.7%
パワハラ・嫌がらせ	23	10	25	20	36	16 件	80.0%
退職	8	11	18	33	33	0 件	0.0%
社会保険・労働保険	16	14	10	23	26	3 件	13.0%
休日・休暇・休業	9	8	13	24	25	1 件	4.2%
上記以外	59	53	98	117	97	△20 件	△17.1%
計	146	120	188	259	274	15 件	5.8%

※複数の相談事項を有する場合があるため、相談件数とは一致しない。

2 最近の主な相談事例

○ 労働者

内容区分	主な相談事例
賃金・手当	・賃金が適正に支払われない。どうしたらいいか。 ・残業代が支払われない。
パワハラ・嫌がらせ	・同僚から嫌がらせをされている。 ・上司からパワハラを受けている。
退職	・退職を認めてくれない。
社会保険・労働保険	・労災保険の給付について聞きたい。
休日・休暇・休業	・有給休暇の取得を認めてくれない。
その他	・労働条件（勤務時間など）を一方的に変更された。 ・労働時間が長く、体調が心配である。

○ 使用者

内容区分	主な相談事例
その他	・復職する従業員への対応について相談したい。 ・休職中の従業員の退職について相談したい。

3 下半期における取組

「第2次岩手県労働委員会活性化計画（平成28～30年度）」（注）に基づき、引き続き「労働相談なんでもダイヤル」の運用、月例及び出前無料労働相談会の開催、教育機関等における出前講座の実施等に取り組み、**労働委員会制度の認知度向上及び職場における労働問題の解決**に努めていく。

【注】「第2次岩手県労働委員会活性化計画」（平成28～30年度）について

第1期計画（平成25～27年度）に続き、現在、第2期（平成28～30年度）を実施中。

○基本方針

- ・労働委員会の認知度向上
- ・委員及び職員の資質の向上並びに体制の充実
- ・他の関係機関との連携強化

○認知度向上の主な取組

- ・月例無料労働相談会（県庁11階）…毎月1回
- ・出前無料労働相談会（県内12地区）…6月期、10月期、2月～3月期
- ・ティッシュ、パンフレット、リーフレットの配布
- ・ポスターの駅内広告（IGR、三陸鉄道）